

プロ野球キャンプのオープン戦が始まっている頃と思います。3月号の表紙は美しいカズラの花の写真です。撮影された藤川栄吉先生の花の名前を勘違いしていたというエピソードも面白いです。

医師会の様々な会議の報告の後、沖縄県医師会医学学会総会の報告があります。今回の特別講演は東京大学の武藤芳照教授による「高齢者の転倒・骨折予防の実践と教育」でした。続いてのシンポジウムは「骨粗鬆症・転倒の予防～寝たきりを防ぐために～」で県内の座長を含め5名の先生方の講演内容が掲載されています。

平成22年新年祝賀会の報告と沖縄県医師会労災部会の報告がありました。

中部管内小児科における新型インフルエンザ対策の報告では県立中部病院小濱守安先生より各施設の報告と全国的に注目された連携した対策が報告されています。

保険のひろば(3)の平安明先生が詳しく個別指導の指摘事項について解説されています。

Pregnancy Related Death と Pregnancy Associated Death = 妊産婦死亡統計のパラダイムシフト=と題して県立南部医療センター・こども医療センターの村尾寛先生に解説をいただきました。わが国の死亡統計の整備が望まれます。

プライマリ・ケアコーナーでは県立中部病院の本村和久先生に「症例から考える悩ましい成人の百日咳の診断と治療」と題する解説をしていただきました。百日咳が成人にも起こりいろ

いろな問題点があることがわかりました。

インタビューコーナーは琉球大学第2内科教授に就任された益崎裕章教授へのインタビューです。益崎教授は内分泌代謝、肥満・糖尿病のご専門で沖縄の抱える肥満・糖尿病の問題にも言及されました。まさにタイムリーなご就任と思いました。

月間(週間)行事のお知らせでは子ども予防接種週間についてアワセ第一医院の浜端宏英先生に解説を頂きました。

世界結核デーについて国立病院機構沖縄病院の宮城茂先生に解説を頂きました。

耳の日について県立南部医療センター・こども医療センターの又吉重光先生に解説を頂きました。

本の紹介では国立病院機構沖縄病院の石川清司先生に「国連機関をめざすあなたへ」の紹介です。著者の玉城英彦氏は石川先生の高校の同級生とのことです。先生は古宇利島から世界に羽ばたいた著者のルーツを解説され興味深く思いました。

若手コーナーは沖縄協同病院の嵩原安彦先生です。昨年研修委員長に就任されており、研修医にとまどうことがあるとのことですが、文中に熱い思いを感じました。

それでは、しばらく三寒四温を繰り返すでしょうから皆さん体調に気をつけられますようお願いいたします。

広報委員 上田 真